

高崎市染料植物園企画展

高崎市染料植物園 染色工芸館
Takasaki City Dye Plant Botanical Garden

2020年
4月24日(金)～6月7日(日)

【開館時間】午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)、
土日祝日は午前9時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【会期中の休館日】

4/27(月)・30(木)、
5/7(木)・11(月)・18(月)・25(月)、
6/1(月)

【入館料】一般200円(160円)、大高生150円(120円)

* ()内は20名以上の団体割引料金

* 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の
交付を受けた方および付き添いの方1名、
65歳以上、中学生以下は無料。



山崎 斌
あきら



山崎 青樹
せいじゅ



山崎 桃磨
ももまる



篠崎 節
みさお



堀米 清子
きよこ



山崎 和樹
かずき



山崎 樹彦
たけひこ



山崎 澄子
すみこ



山崎 広樹
ひろき



山崎 梢
こずえ



山崎 美季
みき



山崎 杜人
もりひと



草木染の道

昭和・平成・令和・その先へ

主催:高崎市染料植物園 Takasaki City Dye Plant Botanical Garden
〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2302-11 TEL: 027-328-6808
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2017082200011/>

後援:朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、
毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、群馬テレビ、J.COM群馬、FM GUNMA、ラジオ高崎

草木染の道

—昭和・平成・令和・その先へ—

「草木染」の命名者である山崎斌(1892-1972)とともに草木染の研究を始めた長男・山崎青樹(1923-2010)は、1956(昭和31)年に草木染研究所を長野県佐久市から高崎市に移し、草木染の技法や染料植物を研究すると同時に後進の指導にあたってきました。斌の次男・山崎桃麿(1926-2019)もまた父のもとで草木染を始め、1949(昭和24)年からは東京・青梅で草木染と手織りの技術を指導してきました。

高崎の草木染研究所で青樹とともに染色の仕事に従事した、斌の娘婿・篠崎節(1938-)や青樹の長男・和樹(1957-)、次男・樹彦(1958-)は、その後それぞれ独自の手法で染色に取り組み、さらに次の世代もまた草木染の道を歩んでいます。

青樹が高崎の地で取り組んだ草木染研究の成果や、草木染を通じて心を豊かにする暮らしの提案は、多くの著書や技法書などにより隠すことなく広く公開され、そうした本を通じて草木染にふれた人も少なくないでしょう。氏は「私の本を読んだすべての人々が弟子といえます。そして、私がたどり着いた手法を記しておきますが、この先もつとよい方法を模索して変えていっていいんですよ。」といった言葉を残しています。青樹は当植物園の開園にも携わり、開園以来の染色講習会では、青樹をはじめ桃麿、篠原節、和樹、樹彦が講師をつとめてきました。草木染の道はこれからも先へと続いてゆきます。

この展覧会では、山崎斌から、現在も探求の道を歩む後継者たちまで続く仕事を通して、草木染の魅力を紹介します。

関連事業

お話しと実演
 「江戸の赤 紅鬱金」
 日 時：2020年5月17日(日)午後1時～3時
 講 師：山崎和樹(草木工房主宰)
 内 容：ウコンとベニバナで染める赤色「紅鬱金」の実演と江戸時代の色についてのお話
 定 員：40人(申込先着順)
 参加費：200円
 参加方法：4月18日(土)9:30から電話で申込受付

お話しと実演
 「桜染」
 日 時：2020年5月24日(日)午後1時～3時
 講 師：山崎樹彦(草木屋 草木染伝習所代表)
 内 容：サクラの枝葉で桜色を染める実演とお話
 定 員：40人(申込先着順)
 参加費：200円
 参加方法：4月25日(土)9:30から電話で申込受付

学芸員によるギャラリートークと型染講習会見学

日 時：2020年5月19日(火)、26日(火)午後1時30分～2時30分
 内 容：前半は展示解説、後半は学芸員の案内で型染講習会(講師：篠崎節)の作業を見学します。
 講習会内容予定 19日：糊置き 26日：染色
 参加方法：申込不要。当日展示室にお越しください。



高崎市染料植物園×群馬県立土屋文明記念文学館
 会期中、どちらかの企画展入館券半券をお持ちの方は、もう一方の企画展が2割引でご覧いただけます。
 (半券1枚でお1人1回)

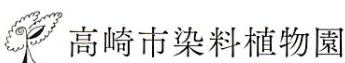
群馬県立土屋文明記念文学館企画展 2020年4月11日(土)～6月7日(日)
 「文学と、草木染と—山崎斌のこころざし」
 山崎斌の文学者としての活躍と、生活文化に関わる活動を紹介します。
 ●高崎市保渡田町2000上毛野はにわの里公園内 TEL:027-373-7721

交通案内

- ◎JR高崎駅下車。市内循環バス「ぐるりん」観音山線で約30分
- ◎高崎駅から5.1km、タクシーで約15分。
- ◎高速道路のご利用は関越自動車道「前橋」、「高崎」、上信越自動車道「藤岡」、「吉井」の各インターチェンジより約30～40分
- ◎染料植物園駐車場(170台)のほか、染色工芸館前に3台分のおもいやり駐車場がございます。

「ぐるりん」観音山線 時刻表 (高崎駅西口8番のりば)

◎系統番号13 農二・染料植物園コース					◎系統番号14 片岡・観音山コース									
高崎駅西口	9:00	10:20	11:40	13:25	14:50	15:00	16:20	高崎駅西口	9:10	10:30	11:50	13:35	15:00	16:20
染料植物園入口	9:19	10:39	11:59	13:44	15:09	16:29		染料植物園入口	9:42	11:02	12:22	14:07	15:32	16:52
高崎駅西口	9:59	11:19	12:39	14:24	15:49	17:09		高崎駅西口	10:09	11:29	12:49	14:34	15:59	17:19



〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2302-11
 TEL:027-328-6808 FAX:027-328-6818
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2017082200011/>

